

(ス) 課題番号13

課題分野：Ⅲ	課題名：「柿葉安定生産体系の確立」	
対象： ①管内カキ生産者	計画期間：H27～29	
	農林振興事務所名：南部農林振興事務所	
普及指導事項	活動内容	活動成果
①柿葉安定生産体系の確立	①巡回指導、栽培講習会の開催、展示圃設置	①栽培面積は計画通り増やすことができたが、出荷枚数は85%の達成率となった。栽培圃場に老木等樹勢の弱い樹が多く、収量が上がらなかったことが原因。

総合評価（コメント）
<p>A：5名</p> <ul style="list-style-type: none"><li>■柿葉栽培は農業への入り口としての可能性があり、さらに広い視野から普及の可能性を探って欲しい。</li><li>■柿葉栽培指針も作成されており、今以上に地域の問題解決に取り組んで欲しい。</li><li>■生産者の高齢化による耕作放棄地に歯止めをかけるために、労働負担の少ない柿葉生産を安定させることは有効であり、当普及活動を評価。</li><li>■次年度の課題に、収益の確保があげられており評価。</li></ul> <p>B：1名</p> <ul style="list-style-type: none"><li>■需要側の動向をしっかりとつかむ必要がある。また、より収益を上げられるよう、技術的にも指導内容の検討が必要。</li></ul>

普及指導計画への反映状況等
<ul style="list-style-type: none"><li>■本年度設置した展示圃において、次年度栽培方法の課題解決を図る予定。また、柿葉のお茶についても関係者と連携し、開発を進める予定。</li></ul>